



JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西（入替戦） 実 施 要 項

1. 趣旨

一般社団法人 関西サッカー協会は関西サッカー界の将来を担うユース(15 歳以下)の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、次年度の長期に渡るリーグ戦を実施するチームを決定する。

2. 名称

JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西（入替戦）

3. 主催

一般社団法人 関西サッカー協会

4. 主管

一般社団法人 関西サッカー協会 女子委員会

5. 後援

公益財団法人 日本サッカー協会

6. 協力

株式会社 モルテン、JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西 大会運営委員会

7. 日時・対戦

2026 年 1 月 17 日(土) 13:10 キックオフ

京都精華中学校(関西 U-15 リーグ 7 位) VS SASAYURI FC SHIGA(第 42 回関西ジュニアユースサッカー大会準優勝) (MCM 12:10)

8. 会場

兵庫県:HFA 明石グラウンド

9. 参加資格

- (1) (公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という)に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2010 年(平成 22 年)4 月 2 日から 2013 年(平成 25 年)4 月 1 日までに生まれた女子選手であること。
- (3) 外国籍選手:5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (4) JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西チームは最終節に登録されている選手、第 41 回関西女子ジュニアユースサッカー大会 準優勝チームは大会に登録された選手とする。

10. 参加チームとその数(2チーム)

- (1) JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西 第7位チーム(京都精華中学校)
- (2) 第 42 回関西女子ジュニアユースサッカー大会 準優勝チーム(SASAYURI FC SHIGA)

11. 競技方法

- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。(新ルール)
- (2) JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西 第7位チーム(京都精華中学校)
VS 第 42 回関西女子ジュニアユースサッカー大会 準優勝チーム(SASAYURI FC SHIGA)

- (3) 試合時間: 80 分(前・後半 40 分)にて勝者を決定する。同点時は引き分けとして JFA U-15 女子サッカーリーグ 2025 関西チームが次年度残留とする。
- (4) ハーフタイムのインターバル: 原則 10 分(前半終了から後半開始まで)
- (5) 競技者の数
 競技者の数: 11 名
 交代要員の数: 9 名以内
 交代を行うことができる数: 7 名以内
 (試合中の交代回数は各チーム最大 3 回とする。(1 回に複数人を交代することは可能))
 (ただしハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれない。)
 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 3 名以内
- (6) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱い、次の通りとする。
- ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - ② 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - ③ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - ④ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
 - ⑤ 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする
- (7) 役員の数
 ベンチ入りできる役員の数: 6 名以内
- (8) テクニカルエリア: 設置する
 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。
- (9) ユニフォーム
- ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② WE クラブ傘下、J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
 - ③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
 - ④ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - ⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。
- (9) その他
- ① 第 4 の審判員の任命: 行う
 負傷者の対応: 主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。
 - ② 試合球は対戦チーム 1 個の持ち寄りとする。(モルテン ヴァンタジ 4900 芝用 5 号 品番: F5N4900)

12. 登録(大会エントリー)

- (1) 各チームに送付する所定のエントリー表を 2026 年 1 月 7 日(水)までに(一社)関西サッカー協会 女子員会 柿川へデータで送付すること。(以降は変更を認めない。)
 送付先: 柿川 kakigawa@h-albion.jp
- (2) 本大会に登録できる選手の人数は、30 名とする。

13. 懲罰

- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長はリーグ運営統括委員長(関根氏)とし、委員についてはリーグ参加チームとする。
- (3) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. その他

- (1) 試合の中止・中断の決定について
 - ① 試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。
その後の処置については、大会運営委員会において協議の上、決定する。
 - ② 一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとする。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については、大会運営委員会において協議の上、決定する。
- (3) マッチミーティングについては試合開始 60 分前に会場により指定された場所にて行う。
(会場責任者、審判団、チーム、運営担当者)
ユニフォームは正・副持参のこと。(写真可)
試合メンバー表(3部)とJFA発行の選手証を提出すること。
- (4) グラウンドには各チーム最大ベンチ入りスタッフ6名、選手20名しか入れない。

以上